

オーバルネクストETF情報

2011年10月31日号



TEL 03(5641)5777

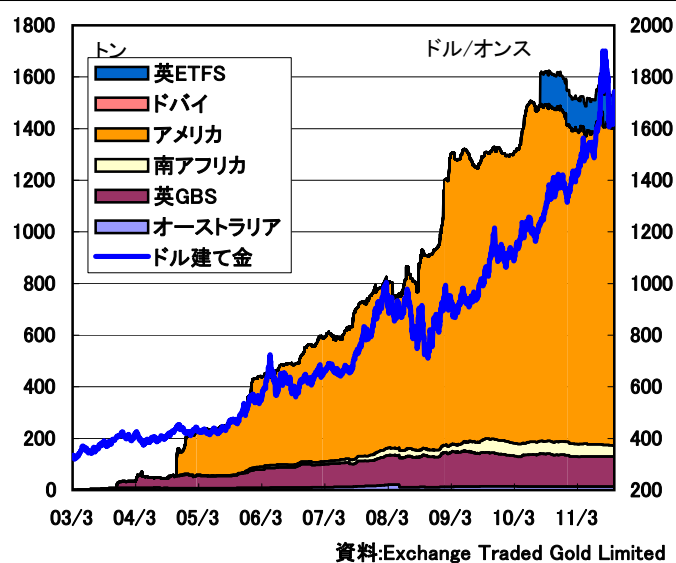
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

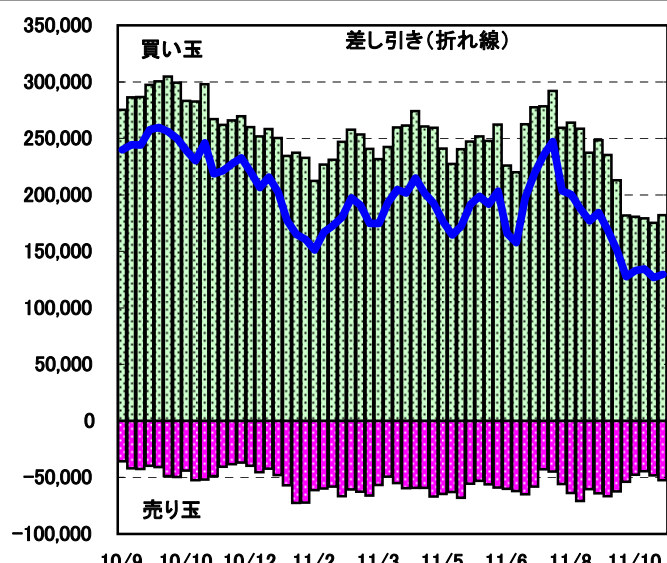
ETF残高は増加、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は欧州の危機対策合意でリスク選好が支援

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、10月25日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは12万9,721枚となり、前週12万6,978枚から拡大した。今回は新規買いが6,922枚、新規売りが4,179枚入り、買い越しを2,743枚拡大した。欧州の危機対策合意に対する期待感などを受けて新規買いが入った。ただ戻り売り圧力も残った。一方、28日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比16.04トン増の1243.55トンとなった。

ドル建て現物相場は9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた、米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。ただその後はスイス中銀のフラン高対策などをきっかけとしたドル高などを受けて反落した。また米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが金市場にも波及すると、CMEの証拠金引き上げなどをきっかけに急落し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。ただ1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが下支え要因になった。

前週は、26日の欧州連合(EU)首脳会議で危機対策の大枠が決まったことなどを受け、リスク選好の動きが戻った。株価が急伸し、金もつれ高となった。ただ詳細は今後、決められることから、先行き不透明感も残っている。欧州の債務問題が一服したことで、市場の焦点は、量的緩和第3弾(QE3)の見方が出ている米国の金融政策に移るとみる向きも出ている。今週は、米連邦公開市場委員会(FOMC)や欧州中央銀行(ECB)理事会、20カ国・地域(G20)首脳会議などが予定されている。

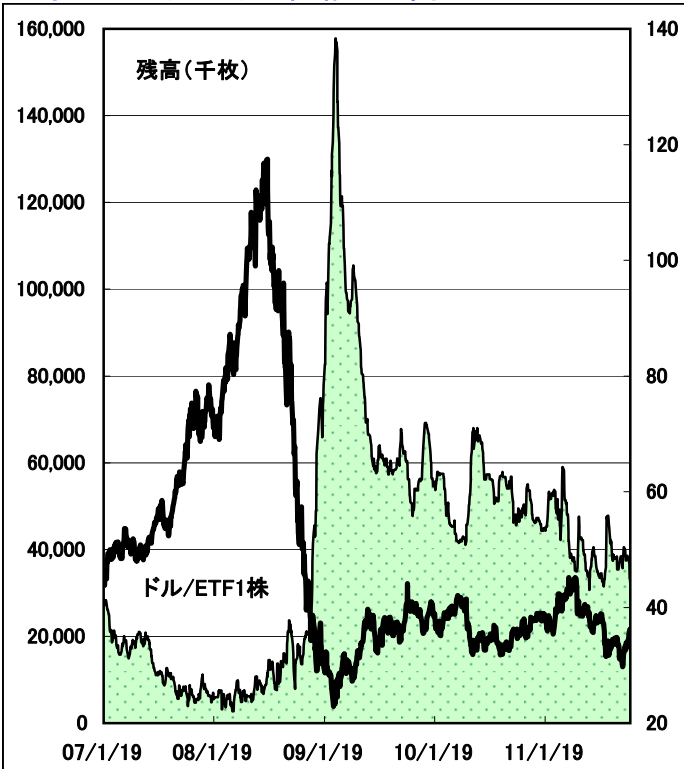
(オーバルネクスト 東海林勇行/10月31日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

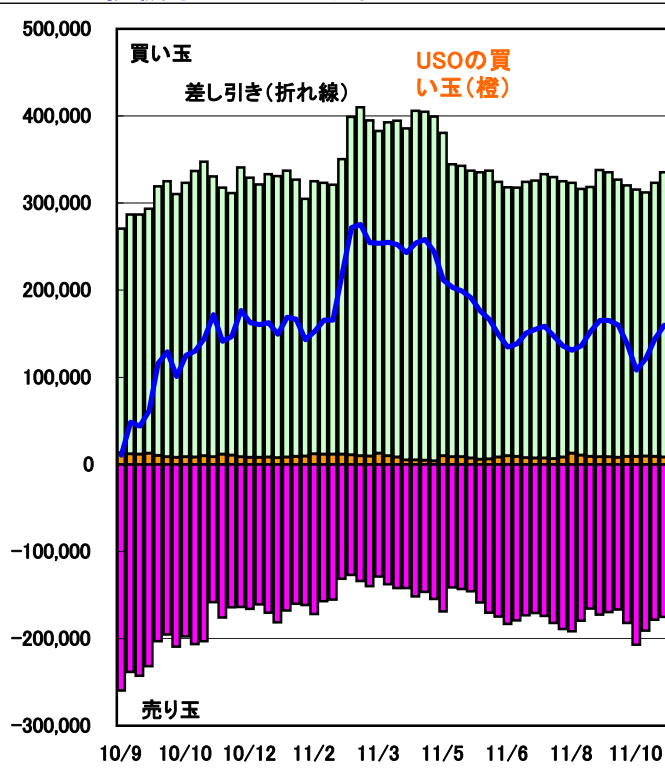
ETF残高減少、先物買いは拡大

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は10月28日時点で3,200万株となり、前週末比600万株減少した。前週のニューヨーク原油は、欧州の危機対策合意による株価急伸などを受けて堅調となり、約3カ月ぶりの高値93.93ドルを付けた。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は28日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で6,355枚(同2,317枚減)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で6,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、10月25日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は33万5,212枚(前週32万3,224枚)、売り玉は17万5,494枚(同17万8,853枚)で15万9,718枚買い越しとなり、前週の14万4,371枚買い越しから1万5,347枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の2.5%(同2.8%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が4万0,227枚(同3万4,716枚)、売り玉は1万7,488枚(同1万7,024枚)で2万2,739枚買い越し(同1万7,692枚買い越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の14.9%(同17.3%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
11/10/24	35.38	16,594,407	37,200	8,363		6,000	11/12
11/10/25	35.80	23,520,105	37,300	8,400		6,000	11/12
11/10/26	35.06	17,931,477	33,400	6,895		6,000	11/12
11/10/27	36.21	12,166,653	33,400	6,895		6,000	11/12
11/10/28	36.03	8,184,626	32,000	6,355		6,000	11/12

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

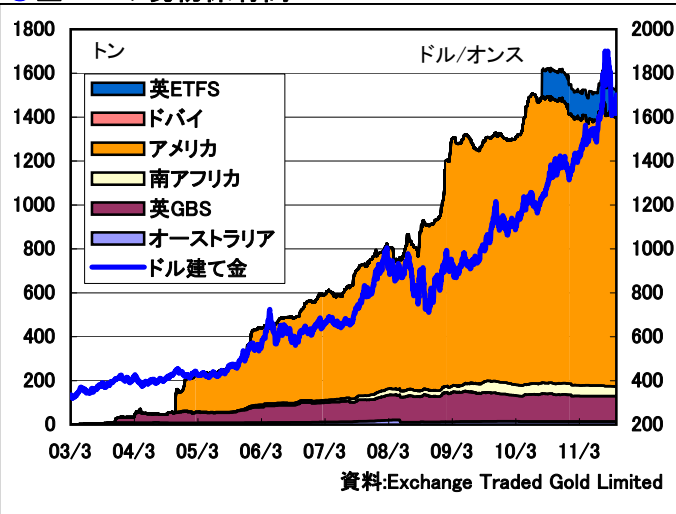
(オーバルネクスト 東海林勇行/10月31日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの残高は増加

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、10月26日時点で1542.57トンとなり、前週末比16.28トン増となった。米国で週明けに16.65トン増加し、南アで0.37トン減少した。欧州連合(EU)首脳会議に対する不透明感が出たことや、米国の量的緩和第3弾(QE3)が意識されたことを受け、再び資金の逃避先(セーフヘイブン)として買われた。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比105.94トン減の9734.81トンとなった。欧米の先行き懸念が残ることから、戻り場面で売られた。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同変わらずの877.14トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同変わらずの605.62トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
11/10/20	14.21	115.35	126.23	42.84	1227.51	0.15	1526.30	1,617.00
11/10/21	14.21	115.35	126.23	42.84	1227.51	0.15	1526.30	1,642.00
11/10/24	14.21	115.35	126.23	42.84	1233.56	0.15	1532.35	1,655.40
11/10/25	14.21	115.35	126.23	42.48	1244.16	0.15	1542.58	1,701.30
11/10/26	14.21	115.35	126.23	42.47	1244.16	0.15	1542.57	1,721.20

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(26日現物保有は164.21トン)、米ETFセキュリティーズ(26日31.77トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(21日204.63トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
11/10/20	29.73	31,576,904	9,893.7
11/10/21	30.48	17,201,971	9,840.8
11/10/24	30.87	15,322,317	9,840.8
11/10/25	32.43	36,984,865	9,840.8
11/10/26	32.50	25,725,343	9,734.8

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 26日877.14トン、NY 26日605.62トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(21日2,265.67トン)。

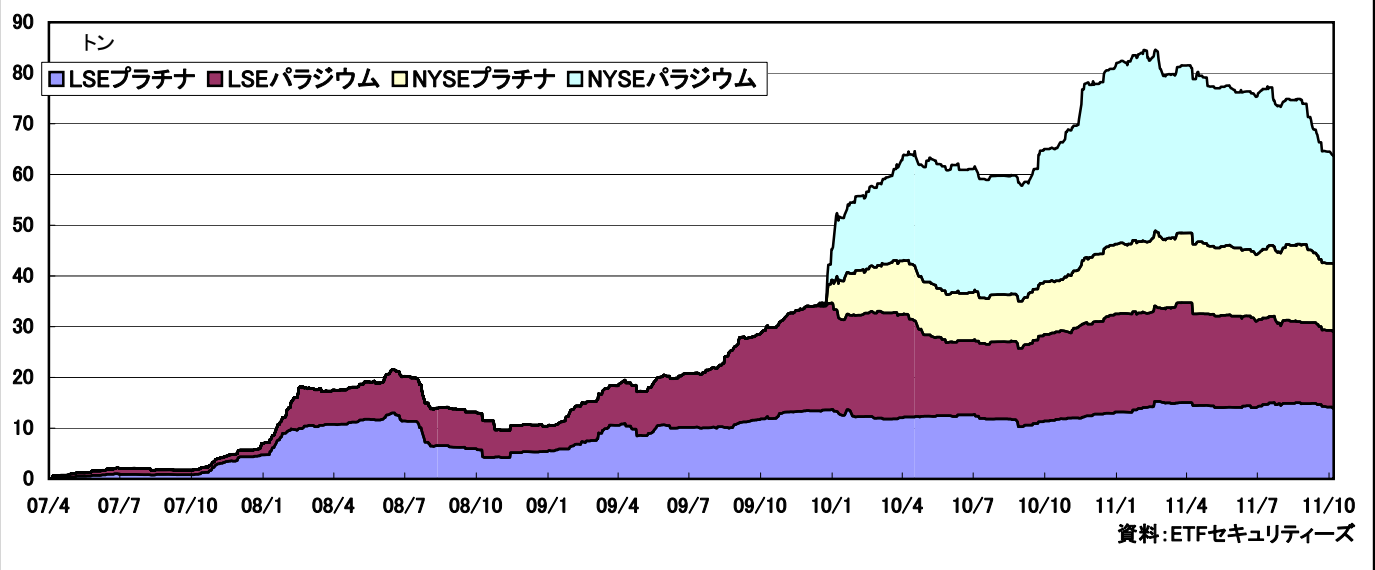
(オーバルネクスト 東海林勇行/10月27日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナETFの現物保有高はロンドン減少・NY増加

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は26日時点でプラチナが13.93トン、パラジウムが15.10トンとなった。17日からプラチナが0.23トン減少、パラジウムは変わらずとなった。プラチナは欧米の先行き懸念が残ることから、売られた。

一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は26日時点でそれぞれ13.39トン、21.39トンとなった。19日からプラチナが0.15トン増加、パラジウムは0.61トン減少した。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
11/10/20	14.16	15.10	877.14	143.97	13.23	22.01
11/10/21	14.16	15.10	877.14	143.76	13.23	22.01
11/10/24	14.16	15.10	877.14	143.81	13.23	21.38
11/10/25	13.93	15.10	877.14	144.04	13.39	21.39
11/10/26	13.93	15.10	877.14	144.04	13.39	21.39

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。21日はそれぞれ11.17トン、12.95トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/10月27日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。